

# 陽の里

発行 平成30年7月10日



社会福祉法人 新生会  
総合ケアセンター サンビレッジ  
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地  
TEL (0585) 45-5545(代)  
URL http://www.sun-village.jp/

No.136

テーマ 配食サービスの新たな挑戦

▶配食サービスとＩＴを利用した新たな取り組み



## 大野町における在宅生活支援、 配食サービスの在り方について

大野町長 宇佐美 晃三

ご支援援・ご協力いただきお礼申し上げます。

我が国では本格的な高齢社会に突入しており、揖斐広域連合管内におきましても高齢化率・後期高齢者率ともに全国平均を上回る水準で推移しており、今後もますます高齢者介護は、地域社会における重要な課題となることが予想されます。

こうした中、高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい、そして生活全體の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を構築していく必要があります。その中で、配食サービスも生活支援サービスのひとつであると考えております。

大野町の配食サービスは、平成13年度より在宅で生活する食事の調理が困難な高齢者に対して、定期的に居宅に訪問して食事を提供することにより、食生活の改善と健康増進を図り、当該利用者の安否の確認、健康状態の観察等を行うことで、福祉の増進を図ることを目的として開始されました。

対象者は概ね65歳以上の在宅者で、食事の調理が困難な方です。この事業を町では、豊富な知識と経験、専門スタッフを有する社会福祉法人新生会サンビレッジへと委託しております。現在の契約者は個人も含めると83名で、平成27年度では年間延べ26,218食、平成28年度は29,985食、平成29年度は33,838食を提供いただいており、利用者は年々増加傾向にあります。

この配食サービスの重要な点は、利用者の安否確認を兼ねてることで配達時に様子を確認し、不在の場合や緊急時は地域包括支援センターに連絡していただくようになっております。

今後も日常生活の基盤である食生活の安定を図り、在宅生活を支援するとともに、利用者の意見を良く聞きニーズに合ったサービスになるよう充実してまいりたいと考えております。

# 質の高い食を提供する

サンビレッジフーズ管理士

馬淵 規嘉

今から30年近く前、1日20食程度の食事を在宅高齢者にお届けしてスタートした配食サービス。現在はエリアを拡大し、池田町・大野町・揖斐川町・大垣市・瑞穂市・神戸町など1日450食程度お届けしています。特に近年は独居高齢者・高齢者世帯の増加により、配食サービスのニーズも年々増加して参りました。これらの一連に対応すべく担い手の環境も大切になります。高齢化

瑞穂市・神戸町など1日450食程度お届けしています。特に近年は独居高齢者・高齢者世帯の増加により、配食サービスのニーズも年々増加して参りました。これ



瑞穂市・神戸町など1日450食程度お届けしています。特に近年は独居高齢者・高齢者世帯の増加により、配食サービスのニーズも年々増加して参りました。これらの一連に対応すべく担い手の環境も大切になります。高齢化



▲システム勉強会



昨年の秋頃から配食部門ではIT機器によるシステム導入に向けて動いてきました。そして本年度からエリアごとにシステムを稼働しています。今回システムを導入したことにより煩雑であった情報が整理され、どのエリアにおいても配達状況や利用者の情報が見られるようになりました。その

結果、配達漏れを防ぐだけではなく利用者の食事摂取状況や異変情報も瞬時にキャッチができる上、

また、契約時に訪問させていただけに、ご本人の様子を把握も行えるようシステムに組み込みました。それを活用することによって高リスク者を抜粋し在宅栄養指導や次のサービスへ繋げるためのツールとすることも可能です。今回のシステム導入が地域の方やそのご家族にとって身近な健康管理方法となるよう今後もシステムの構築を行っていきたいと思

# 配食サービスの新たな試み

プロジェクトリーダー  
管理栄養士 前田沙織

プロジェクトリーダー

データ化することによって今までよりも分かりやすく利用者の状態変化に気づくことができるようになりました。それを基にケアマネジャーや家族、行政へ詳しく利用者の状態を提供することが可能になりました。

お弁当の配達サービスが地域の方への食事サポートだけでなく見守りや健康管理などと出来る可能性は大きく広がります。

サービスが実施されていましたが、このたび配食部門において、「岐阜県IoT導入促進事業」を活用し、配達システムを構築いたしました。配達時には安否確認と共に、日々の様子なども配達員は気づくことが多々あります。これららの情報を他職種と共有して連携がスムーズに図れることを目指し、皆様から喜ばれる配食サービスを今後も広げていきたいと思います。

# 「しんせい語録」の読み解き

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。  
語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。

## 誰のために、何のために

ほづみ駅前しんせい 高田彩菜

私たち職員は、利用者の方のよ  
り良い生活の為に、全力を尽くし  
ています。その支援は利用者の方  
だけではなく、家族の支援にもな  
り、その事は私も経験して感じて  
います。

私の祖父はサンビレッジ瑞穂の  
ディサービスに通っていました。

普段祖父は、笑顔が少なく厳しい  
人でした。病気を患い精神的にも  
弱っていましたが、ディサービス  
で他利用者や職員と関わる事で笑  
顔が増え、ディサービスの事を家  
族に楽しそうに話していました。

特に印象に残っている事は、私が  
あんこが好きという事を知つてい  
た祖父がレクリエーションで「あ  
んぱん」を作り、その「あんぱん」  
を私に持つて来てくれたことです。  
その時の笑顔が今でも忘れられま  
せん。レクリエーションで指先を  
動かし良いリハビリになり、他利  
用者や職員と協力し合い、会話や  
絆が生まれる。そして利用者にも、  
家族にも会話が生まれ笑顔が生ま  
れます。



▲この笑顔を大切に

vol.20

# 「サンビレッジの仲間たち」

サンビレッジ新生苑チューリップブリーダー

山元 優

私が働いているサンビレッジほづ  
み駅前でも沢山の行事やレクリ  
エーションを行います。家族にも  
参加して頂き幸せを共有します。  
参加できなかつた家族には、写真  
を通して「こんな話ををしていまし  
た」「こんな笑顔がみられました」  
と、共有してもらえる支援を心掛け  
けています。

新生会を利用する事で家族は安  
心して仕事や地域活動ができま  
す。利用者への支援が、家族の支  
援にもなり職員の成長にも繋がり  
ます。この語録から更に良い社会  
づくりに貢献したいと思うエネル  
ギーを貰いました。

私は高校生の頃パークinson病の祖父を、両親とともに在宅で介護を  
していました。在宅サービスを導入した際に、自宅に来て下さるヘルパー  
の方の介護をしている姿や、素敵な笑顔を見て、私も将来は介護の仕事  
をしたいと思ったのがきっかけとなり、サンビレッジ国際医療福祉専門  
学校を経て、新生会へと入社しました。現在は新生苑のチューリップ棟  
で勤務をしています。チューリップ棟には十二名の利用者の方々が生活  
しており、一人ひとり利用者の方の思いや、その方の生活背景を汲みな  
がら日々のケアに当たっています。その中でも自分自身が一番大切にし  
ている事は、利用者の方に対しての『笑顔』です。祖父を介護していた  
ヘルパーの方の生き生きとした笑顔は、祖父当人はもとより、私たち家  
族にもここなら安心して任せられる、という思いを与えてくれました。  
私たちの役割、使命は利用者の方が最期まで安心してサンビレッジと言  
う生活の場で暮らせるよう支援することです。安心して暮らす為には介  
護をする職員が気持ちにゆとりを持ち、笑顔で接する事が大切になら  
くると思います。そしてそれをチームで共有し、ここで最期を迎えられ  
て良かつたと利用者の方に思っていただけるよう、  
また、ご家族にとっても、  
大切な人を安心して任せら  
れる場にしていきたいと思  
います。これからも初心を  
忘れず、笑顔を大切に頑  
張っていきたいと思います。



▶あたたかな陽ざしの中で

# ほづみ駅前

謡曲を趣味にしているご利用者から、周りの方たちにも謡曲の輪が広がっています。



## みずほ

瑞穂市本田団地せせらぎ公園の「花見の会」でコマ回しやbingo大会に参加しました。



## ほづみ駅前

長光寺日曜学校生徒の訪問。お庫裡さんはお子さんを集めて日曜に学び舎を開かれています。今回の訪問では利用者さんに歌声を披露。また折り紙と一緒にしました。



## ひろさり

リハビリセンター白鳥の玄関、カフェでメダカを飼っています。卵から孵化したメダカも今ではこんなに大きくなりました。



## トピックス



## みずほ

県立看護大学4年生の実習がサンビレッジ瑞穂にてスタートしました。



## ひろさり

白鳥区では春の例祭で狂俳がお披露目されます。リハビリセンター白鳥の利用者、スタッフも参加しています。



## ひんせいえん

第42回チューリップ祭では『祖母にクラリネットを聞かせてあげたい』そんな思いを受けて御利用者のお孫さんがクラリネットコンサートを実現してくれました。



# ぎふ

G-Walk（ぎふ - ウォーキング）が始まりました。青空の下でのノルディックウォーキングで体作り、地域交流、多世代交流、サンビレッジ岐阜との繋がりを目的としています。



## ほづみ駅前

地域の方の声を聴き始めた企画 地域の方が育てた野菜や果物を活用し、季節に合ったお菓子作りを行っています。今回は、「柏餅」です。



## あおがき

「第12回 中川さくら祭り」例年なく桜の開花が早く、葉桜になってしましましたが、多くの方が足を運んで頂き、活気ある祭りとなりました。



手作り★からだにやさしい  
リハビリセンター 白鳥カフェ

白鳥カフェより新作のパンのご紹介!! 是非、お近くに寄られた際はお越しください。 じゃがピザ 1個108円 抹茶あんぱん1個108円

